

8 指令概要

無線等を有効に活用した支援・情報収集体制の確立を図るとともに、119番通報者に対して初期消火や応急手当等の口頭指導を行い、火災による被害の軽減、傷病者の救命効果の向上を図っています。

【第80表】119番の受信件数

(令和5年中)

区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月別	94,887	8,605	6,829	7,400	7,056	7,438	7,540	8,993	9,363	7,876	7,626	7,722	8,439
1日平均	260	278	244	239	235	240	251	290	302	263	246	257	272

【第81表】月別各種指令件数

(令和5年中)

区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	65,434	6,069	4,668	4,902	4,785	4,951	5,009	6,157	6,707	5,506	5,215	5,387	6,078
火災	251	26	22	29	16	16	20	18	23	14	14	22	31
警戒 (ガスを含む)	1,271	127	88	67	79	96	95	163	121	97	97	109	132
救助	171	5	8	11	17	16	12	20	17	19	16	16	14
救急	63,741	5,911	4,550	4,795	4,673	4,823	4,882	5,956	6,546	5,376	5,088	5,240	5,901
1日平均	179	196	167	158	160	160	167	199	216	184	168	180	196

【第82表】消防指令センターによる口頭指導件数・奏功事例件数及び口頭指導奏功事例

(令和5年中)

口頭指導件数及び奏功事例件数				奏功事例(火災)		
	指導内容	口頭指導件数	奏功事例件数	事故概要	指導内容	
火災	初期消火	1	1	2階居室の収容物からの出火	水を使用し消火	
	気道確保	448	1			
	人工呼吸	8		主な奏功事例(救急)		
	胸骨圧迫	1,727	58	30代女性 心肺停止	胸骨圧迫	
	止血	262		未就学男児 気道異物	胸骨圧迫	
	被覆	17		60代男性 心肺停止	胸骨圧迫・AED	
	固定	5		未就学女児 心肺停止	胸骨圧迫	
	移動	360	2	50代男性 心肺停止	胸骨圧迫	
	体位変換	712	2	60代男性 墜落外傷	手技による頸椎保護	
	おたすけAED	4		40代女性 心肺停止	胸骨圧迫	
	AED貼付	223	5	50代男性 いびき呼吸	胸骨圧迫	
	AED通電	32	8	70代男性 心肺停止	胸骨圧迫・AED	
	異物除去	48	4	50代男性 心肺停止	胸骨圧迫・AED	
	熱傷	15		50代男性 心肺停止	胸骨圧迫・AED	
	指趾切断	5		50代男性 心肺停止	胸骨圧迫・AED	
その他	170	11	未就学女児 気道異物	背部叩打・胸骨圧迫		
総数 ※重複あり		4,037	92	20代女性 墜落心肺停止	胸骨圧迫	
				50代男性 心肺停止	胸骨圧迫・AED	
				70代男性 気道異物	背部殴打・咳嗽促し	

※重複なしの奏功事例の総数にあっては、65件。

